

参加費  
無料

平成24年度 久留米市在宅医療推進事業

# 人生の最期は家で

あなたやあなたのご家族が、医師から「病名はがんで、余命わずかです」と告げられたら

どこでどのような治療を受けたいですか？  
どのような療養生活を送りたいですか？

現在の日本では、在宅での療養生活や家族による看取りはまだまだ少数派ですが、ご自分が望む場所で、治療や療養生活を送ることも出来るのです

**日時** 平成24年11月18日(日) 14:00～16:00(受付13:30～)

**場所** 久留米大学旭町キャンパス(筑水会館)

## プログラム

### 第1部

基調講演(14:00～14:50)

講師 波多江 伸子氏

「在宅での看取り～5つの約束～」

### 第2部

在宅で看取る方法  
～久留米の場合～

1. 寸劇「家で看取る」(15:00～15:20)
2. パネルディスカッション(15:20～16:00)

○座長：波多江 伸子氏

○パネリスト：

久留米医師会会長 北里 誠也氏

福岡県看護協会訪問看護ステーション「くるめ」所長 荒巻 初子氏

<対象> 内容に関心がある方

<定員> 300名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

<申込方法> 電話またはFAXにて、11月15日(木)までにお申し込み下さい

○申込先：久留米市保健所保健予防課

○電話：0942-30-9729

○FAX：0942-30-9833

#### ◆講師プロフィール

波多江 伸子氏

作家・医療倫理学研究者

1948年(昭和23年)

福岡市生まれ。

九州大学大学院博士課程終了。

死生学や終末期ケアに関する

講演や著書が多い。



#### ～講師からのメッセージ～

がんの両親を在宅で看取りました。病院死が絶対視されており、医療者や周囲の理解が得られず家族は苦勞しました。でも、これからは在宅死の時代。医療や介護の支援があれば、家での死は穏やかで優しいものです。

手話通訳・要約筆記あり



[主催] 久留米市

[後援] (社)久留米医師会・(社)小郡三井医師会・(社)大川三瀨医師会・(社)浮羽医師会・(社)久留米歯科医師会・(社)大川三瀨歯科医師会・(社)浮羽歯科医師会・(社)久留米三井薬剤師会・大川三瀨薬剤師会・浮羽薬剤師会・福岡看護協会

問合せ先 久留米市保健所保健予防課 電話0942-30-9729 FAX0942-30-9833